



# 一中だより

浜田市立第一中学校学校便り 第6号  
令和5年10月20日(金)

〒697-0024 浜田市黒川町3745  
TEL 0855-22-0946  
FAX 0855-22-0947  
E-mail [dail@hamada.ed.jp](mailto:dail@hamada.ed.jp)



## 「全国学力・学習状況調査の概要と今後の取組」

校長 川田 英樹

全国学力・学習状況調査(3年生対象、4月18日実施)の結果が公表されました。その結果をふまえ、本校の調査結果の概要と今後の取組についてお知らせします。

### 【学力結果の概要】

<平均正答率>

- 国語：平均正答率は、市平均と同程度。
- 数学：平均正答率は、全国平均と同程度。
- 英語：平均正答率は、市・県平均より高く、全国平均より、やや下回る。
- 国語について

	浜田市	島根県	全国
国語	68.0	70.0	69.8
数学	47.0	48.0	51.0
英語	38.0	40.0	45.6

- ・強み：漢字の読み書き、話すこと、聞くことの正答率が高い。
- ・弱み：根拠を明確にして書くことに課題がある。
- ・方策：根拠を明確にして意見を表現できるようにワークシートの工夫をする。

### ○数学について

- ・強み：「データの活用」の基本的な知識・技能が身についている。
- ・弱み：事象を数学的にとらえ、問題解決に生かすことやそれを説明することに課題がある。
- ・方策：文章の中から必要な情報を読み解く力を養うための文章題に取り組む。

### ○英語について

- ・強み：書くことの知識・技能の正答率が高い。
- ・弱み：英文を読んで内容を読み取ることや自分の考えを書くことに課題がある。
- ・方策：長文を読み、内容をとらえる活動やまとまりのある英文を書く活動の充実を図る。

### 【質問紙調査の回答状況と本校の研究の重点との関連から】

<見通しと振り返りを大切にした授業づくり>

- ・1、2年の授業では、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。  
62.9% (全国79.2、県80.6)
- ・学習した内容について、分かった点やわからなかった点を見直し、次の学習につなげている。  
61.2% (全国69.2、県70.6)

<授業と結びついた家庭学習>

- ・普段、家庭学習を1時間以上している。42.3% (全国65.8、県52.2)  
3時間以上：0.9% (全国10.3、県2.8)、2時間以上3時間未満：6.9 (全国23.4、県12.8)

### 【今後の方策とお願い】

- 1、2年生は12月5日に県の学力調査(国・数・英、意識調査)があります。
- ◆ 学習語彙(ごい)を使い、根拠を示して説明させたり、振り返りでは「めあて」に対してわかったことを文章で表現できたりするように授業をさらに充実させます。
- ◆ ICT活用について、タブレットを持ち帰り、自分に合った学習内容や方法を選び、学びを広げたり生かしたりできるように効果的な使用方法を検討します。
- ◆ 知識・技能の定着、活用には、たくさん問題をこなす必要があります。そのために授業と結びついた家庭学習の課題の提示の仕方をさらに工夫していきます。家庭学習の改善には家庭の協力が不可欠です。1年：80分、2年：90分、3年：100分を最低家庭学習時間として取り組んでいますのでご協力をお願いします。

## 1年 校外学習

9月28日(木)

今年度の1年生の校外学習は、「津和野について知ろう!」と題して実施しました。津和野にゆかりのある人やモノについて理解を深め、その魅力を発信すること、班活動を通して集団行動の意義を理解し、協力して行動することをねらいに計画しました。1クラス5班に分かれて班別活動を行いました。

当日は、道に迷ってしまった班があったり、予定の時間より早く回って時間調整に苦労した班もあったり…と様々でしたが、訪問先で担当の方の話や資料のメモをしっかりと取ることができ無事に終了することができました。事後学習として作成した各班のまとめ新聞を4階廊下に掲示しています。自分のクラスの新聞だけでなく、他のクラスの新聞もしっかり読んで学んだことを共有してほしいと思います。また、この校外学習での経験を来年度の修学旅行に生かしてほしいと思います。(1年主任 新田)



## 2年 修学旅行

9月27日(水)~29日(金)

今回の修学旅行では、「①見学、体験を学習に役立てる」「②協力し合い友情と信頼を深める」「③集団生活のルールを守り、公衆道徳を身につける」の3つのねらいをもち、京阪神2泊3日の行程に臨みました。①に関しては、訪問先で「探究課題」の解決のため、出会った方にインタビューをした人もいて、生の声から学ぶ貴重な体験になりました。②に関しては、京都自主研修で予定通りに進まなくても臨機応変に対応し、自主研修を無事に終えることができました。本部で各班からの連絡を受けながら、班長のリーダーシップと協力する姿が目に見え、頼もしく思いました。③に関しては、各係が決めたルールをもとに声を掛け合い、注意されたことも次に生かして元気に過ごしました。

この3日間を思い出として残すだけでなく、2年生みんなで今後につなげていきます。応援をよろしくお願いします。(2年主任 竹岡)



## 3年 職場体験学習

9月27日(水)~29日(金)

「本当によくやってくれていますよ。」職場体験の様子を見に行くと、多くの事業所で生徒の頑張りを認め、褒めてくださいました。それを聞いて、緊張感の中にも嬉しさを滲ませる生徒の姿に、活動のねらいの「働くことの楽しさややりがい」を体験をとおして実感していることが伝わってきました。その一方で、細やかに指導していただく中で、働くことの厳しさも感じられた三日間だったと思います。大人が真剣に働く姿や、自分たちに本気で関わってくださる姿から、生徒は多くのことを学びました。それは、これからの人生を支えてくれるものだと思います。受け入れてくださった56か所の事業所の方の思いに応えられるよう、地元浜田のためにこれからも成長してくれることを期待しています。(3年主任 福田)



## 学校図書館を紹介します

かつては「図書室」と呼ばれていた場所が、「図書館」と名称変更されたことをご存じでしょうか。その違いは、学校図書館は本の貸出だけではなく、「読書センター」「学習センター」「情報センター」この3つの機能を備えていることです。また、この機能を円滑に進めるために学校司書も配置されました。

一中図書館は以前2部屋に分かれていましたが、壁を撤去し広く使えるようになり、昼休みには多くの生徒が読書をしたり学習したりして過ごしています。貸出冊数も伸びました。3年生家庭科では、保育を学ぶ中で図書館を活用し、絵本の読み聞かせに挑戦しています。どの生徒も、幼い頃に読んでもらった絵本に出会い、笑顔をあふれさせています。練習した読み聞かせは保育園で実践します。

また、秋の読書週間に合わせて先生方のお薦め本をポップとともに展示しますので、意外な発見があるかもしれませんね。(学校司書 鎌田)

